

2025年1月17日

建築設備業支援ソフト「CRAFT DX」シリーズの 新バージョン「V3」を2025年2月17日より販売開始

～ デジタル技術の活用で生産性の高い仕事を創り出す ～

株式会社四電工は、建築設備業支援ソフト「CRAFT DX (クラフト ディーエックス) (積算拾い見積ソフト・CADソフト)」シリーズの新バージョン「V3」を2025年2月17日より販売開始いたします。

「CRAFT DX」シリーズ 商品ラインナップ

- ・ 簡単プラス高機能な積算拾い見積ソフト 「見積CRAFT DX」
- ・ 簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト 「拾いCRAFT DX」
- ・ 簡単操作・低価格の入門用建築設備CAD「CRAFT CAD DX」

建設業においては、2024年4月より時間外労働の上限規制が適用され、業務の効率化が求められています。

そこで、「CRAFT DX V3」では、「デジタル技術の活用で生産性の高い仕事を創り出す」をメインコンセプトに、以下の機能強化を実施し、お客様の働き方改革促進に貢献いたします。

●積算拾い見積業務

- ・ 時間外労働の上限規制の一環として、国土交通省が推進する「週休2日促進工事」に対する労務費の補正率に対応します。
- ・ 材料単価について、これまでの「積算資料(経済調査会)」と「建設物価(建設物価調査会)」の一般単価(材工別)データの活用に加え、今回新たに「積算実務マニュアル(全日出版)」の一般・複合単価(材工共)データにも対応します。また、これに合わせて「積算実務マニュアル(全日出版)」の複合単価データを用いて作成した複合単価見積書は、ワンクリックで一般単価見積書に変換する機能も用意します。
- ・ VE・CD(※1)を目的に、VVFをエコケーブルに、鋼管をビニル管になど、計上した部材を一括で置換する「一括置換シミュレーション」機能を用意します。
- ・ あらかじめ登録した接続先(分電盤など)にルート部材を自動で接続する機能を用意します。拾い方法の選択(最短/最長距離)、立上・立下・立上下の自動付加、省略線化(拾い軌跡の非表示)も可能です。
- ・ タッチパネルディスプレイにおいては、タッチペンによる拾いに対応します。

●図面作成業務

- ・ その他ソフトで慣れ親しんだリボンに対応します。
- ・ プラン図作成の際、貼付けた写真データの編集において、数値入力による拡大縮小などに対応します。
- ・ 設備部材以外に、方位記号、人、車、車いすなど、設備図に必要な部材を登録します。

(※1) Value Engineering(バリューエンジニアリング)性能や価値を下げずにコストを抑えること。

Cost Down(コストダウン)材料や設計などを工夫してコストを下げること。

【概要】

建築設備業支援ソフト「CRAFT」シリーズの内、積算拾い見積ソフト「見積CRAFT」は、総合設備企業である当社が長年培ってきた、設備積算ノウハウで「簡単操作」「高機能」「低価格」といった3つのコンセプトのもと、開発をスタート、初代となる商品を1992年に発売しました。以降、2世代目(1996年)・3世代目(1998年)・4世代目(2008年)発売と、市場のニーズに応えながら商品開発を実施し、時代と共に進化してきました。現行商品である5世代目の「見積CRAFT DX」は2022年に発売、30年以上の歴史ある商品です。本商品は、建築設備業を中心に、約7000社、北は北海道から南は沖縄まで、全国多くでご利用いただいております。

【機能強化ポイント（抜粋）】

1. 積算拾い見積ソフト「見積CRAFT DX V3」・材料拾いソフト「拾いCRAFT DX V3」

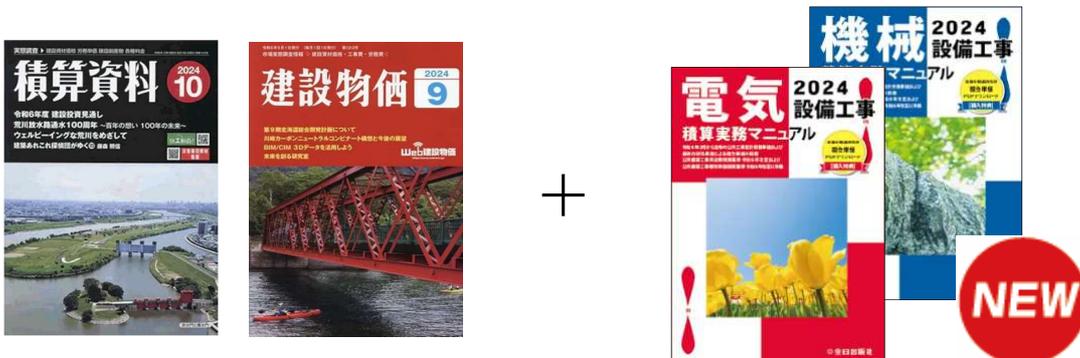
（「拾いCRAFT DX V3」は、「見積CRAFT DX V3」の拾い機能のみのご提供商品）

1) 週休2日促進工事に対応

2024年4月からの建設業における時間外労働の上限規制に伴い、国土交通省が推進する「週休2日促進工事」に適合する積算基準に対応します。対象期間中の現場閉所（現場休息）の状況に応じた補正係数により労務費を補正した複合単価及び市場単価で工事費を積算できます。

2) 積算実務マニュアル（全日出版社）に対応

これまでの「積算資料（経済調査会）」と「建設物価（建設物価調査会）」の一般単価（材工別）データの活用に加え、今回新たに「積算実務マニュアル（全日出版）」の一般・複合単価（材工共）データにも対応します。「積算実務マニュアル（全日出版）」に掲載の材料を部材マスタとして登録します。（初期値は単価未設定）別売の本単価データを購入、単価更新を行うことで、冊子掲載と同じ単価で見積書を作成できます。また、これに合わせて「積算実務マニュアル（全日出版）」の複合単価データを用いて作成した複合単価見積書は、複合一般単価変換機能（LT版ではオプション機能）で、ワンクリックで一般単価見積書に変換できます。



3) 一括置換シミュレーション機能を用意

VE・CDを目的に、VVFをエコケーブルに、鋼管をビニル管になど、計上した部材を一括で置換し、置換前後の見積金額シミュレーションが行えます。また、シミュレーション結果は、ワンタッチで見積書に反映できます。

4) 自動発生項目を含んだ項目の編集を強化

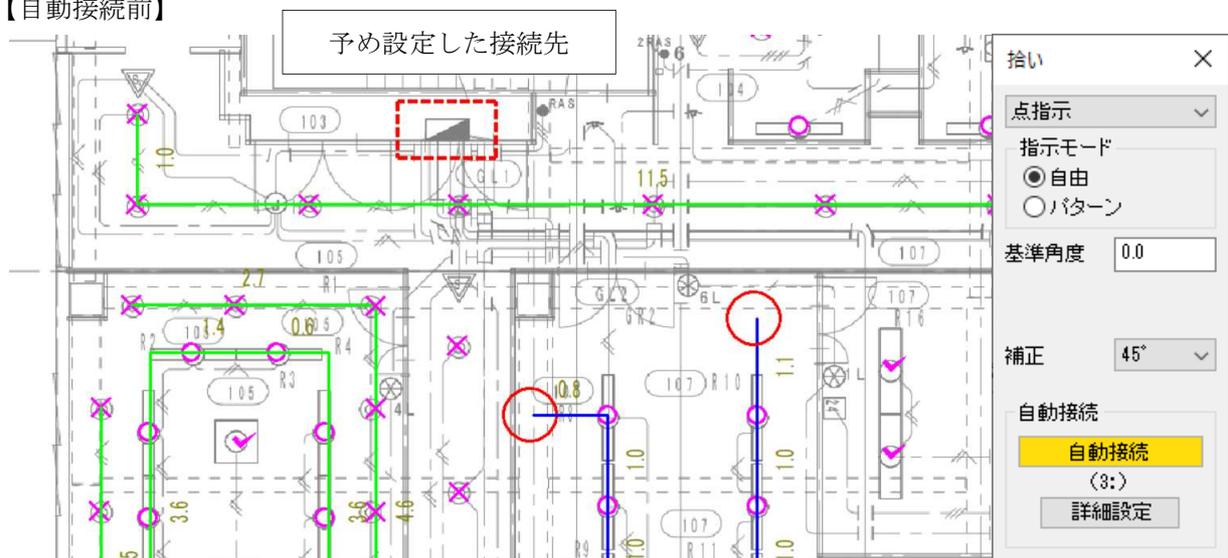
付属品や雑材消耗品など自動発生項目を含んだ範囲での編集（削除・コピー・切り取りなど）を可能とします。

5) ルート部材の自動接続機能を用意（拾い機能）

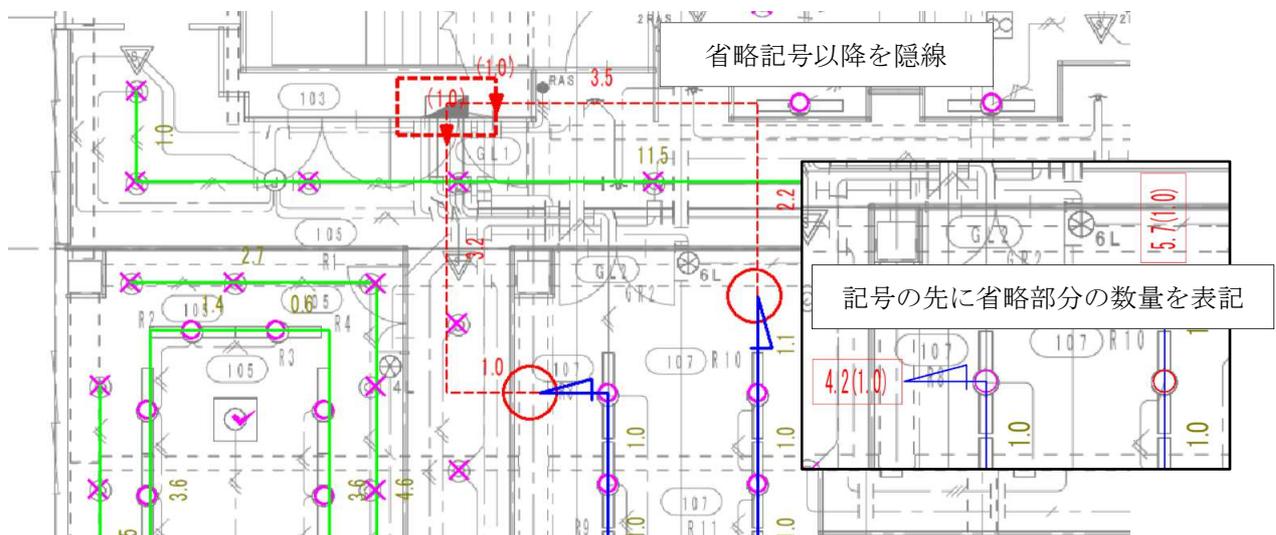
ルート拾いにおいてあらかじめ登録した“接続先（分電盤など）”までの拾い作業を自動化します。

その際、最短または最長距離から拾い方法を選択できます。そのほか、立上・立下・立上下の自動付加、省略線化（拾い軌跡の非表示）を設定できます。

【自動接続前】



【自動接続後】



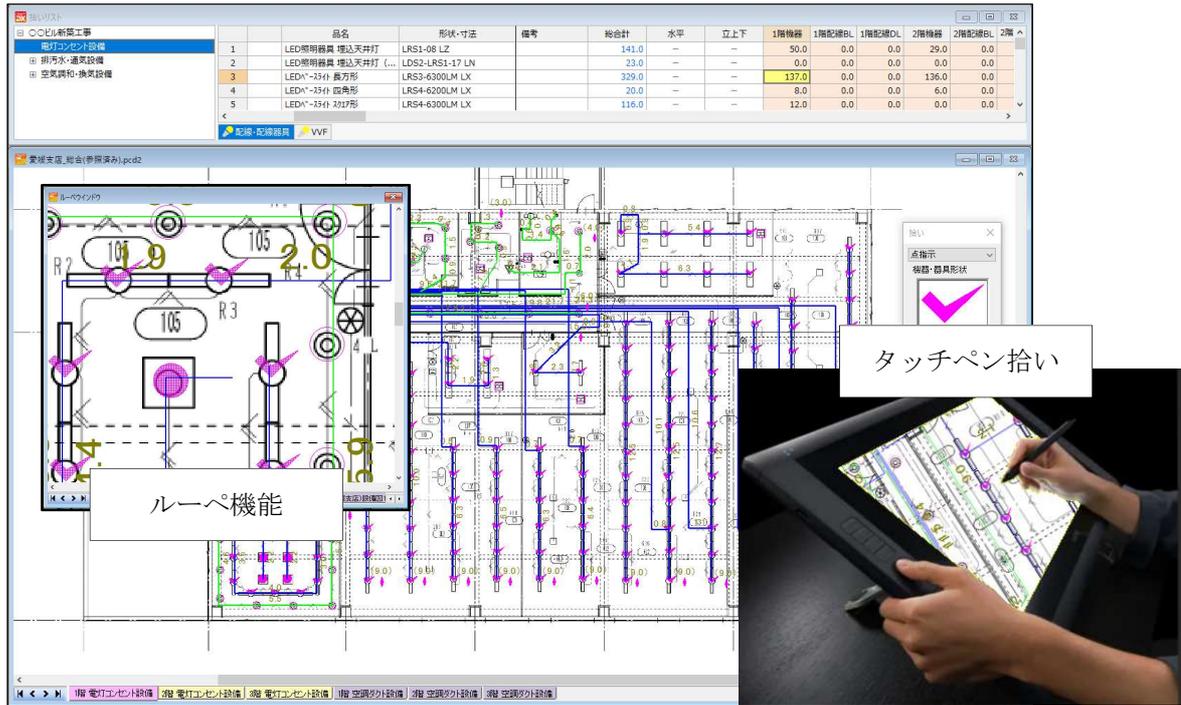
6) ルーペ機能を用意（拾い機能）

図面の一部をルーペ機能を用いて拡大し、ルーペウィンドウ内での基点支持や確認が行えます。

ルーペウィンドウの開閉は、コマンドアイコン以外にキーボードでも行えます。

7) タッチペンによる拾いに対応 (拾い機能)

タッチパネルディスプレイに対応し、タッチペンによる拾いが行えます。



2. 建築設備CAD「CRAFT CAD DX V3」

1) ユーザーインターフェース：リボンに対応

その他ソフトで慣れ親しんだリボンに対応します。



2) Jw_cad, AutoCADの最新バージョンに対応

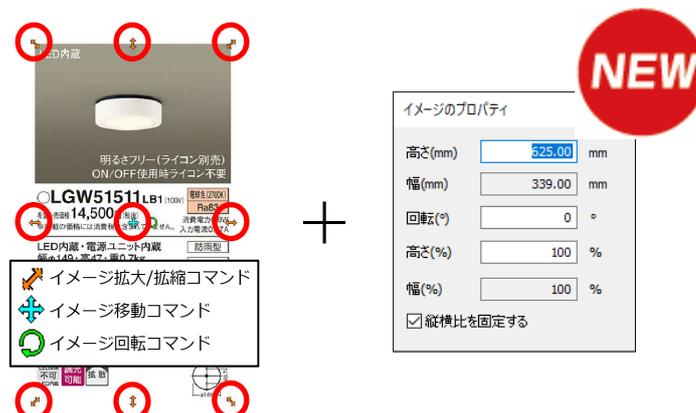
Jw_cad Ver. 8.25a、AutoCAD2024の入出力に対応します。

3) 画像データの編集機能を強化

「元に戻す」「やり直し」機能において、画像データも対象にします。

プラン図作成の際、貼付けた写真データの編集において、数値入力による拡張などに対応します。

サイズ変更 (高さ・幅・回転) において、数値入力を可能にすることで、質の高いプラン図が作成できます。

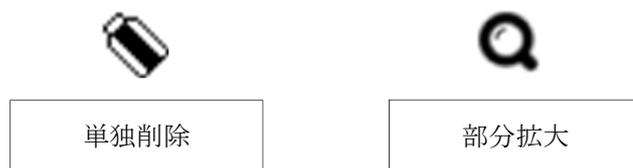


4) ルーペ機能を用意

図面の一部をルーペ機能を用いて拡大し、ルーペウィンドウ内での基点支持や確認が行えます。
ルーペウィンドウの開閉は、コマンドアイコン以外にキーボードでも行えます。

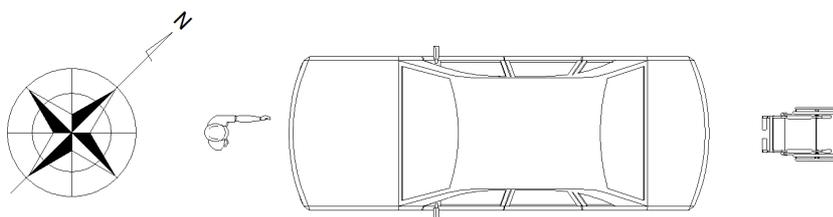
5) 単独削除・部分拡大コマンドのマウスカーソルアイコンを用意

単独削除・部分拡大のコマンド起動時、マウスカーソルアイコンを変更して視認性を高めます。
現在起動中の機能が一目で分かり、操作性が向上します。



6) 部材の追加

設備部材以外に、方位記号、人、車、車いすなど、設備図に必要な部材を登録します。



【商品概要】

●積算拾い見積ソフト「見積CRAFT DX」

国土交通省監修「公共建築工事積算基準（白本）」に準拠した建築設備専用の積算拾い見積ソフト。
官庁物件で使用する複合単価見積、拾いやシミュレーション等積算業務を幅広くカバーするスタンダード版「見積 CRAFT DX」と、一般見積に特化した廉価版「見積 CRAFT DX LT」の2商品を用意し、廉価版においては、スタンダード版の各種機能をオプションとして選択・追加でき、両製品を併用運用することで、お客様の業務内容に応じたシステムを低価格で構築できます。

●材料拾いソフト「拾いCRAFT DX」

簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト。
PDF・JPG等のイメージデータやDXF・JWW等のCADデータを読み込み、画面上の機器器具やルート部材をクリックすることで、指定した材料の数量を計上、正確な「拾い表」をスピーディーに作成します。
複数枚の拾い図（PDFデータ）を一括で読み込む場合は、自動でシートに分割します。
また、作成した「拾い表」は「見積 CRAFT DX」へ連携することで、材料や拾い数量を転記することなく見積書に変換できます。

●建築設備CAD「CRAFT CAD DX」

簡単操作・低価格の入門用建築設備CADソフト。これ1本で電気・空調・衛生・建築のすべてに対応しています。
設備図作成に必要な機能を約20コマンドにまとめ、CAD初心者の方でも簡単にマスタできます。

【販売価格】

商品名	設備	バージョン	価格（税別）	販売開始時期
見積 CRAFT DX	電気 or 空衛	V3	オープン	2025 年 2 月 17 日
	総合		オープン	
見積 CRAFT DX LT	電気 or 空衛		12 万円	
	総合		15 万円	
拾い CRAFT DX	総合		20 万円	
CRAFT CAD DX	総合		25 万円	

【商標】

記載された会社名，製品名は各社の登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社四電工 技術本部 CAD開発部

【松山】電話：089-925-1107 【東京】電話：03-3434-3883

URL：http://www.cadewa.com/ E-mail：cadewa@yondenko.co.jp